

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)

【公開番号】特開 2003-348427 (P2003-348427A)  
【公開日】平成 15 年 12 月 5 日 (2003.12.5)  
【出願番号】特願 2002-154004 (P2002-154004)  
【国際特許分類第 7 版】  
H 0 4 N 5/232  
【F I】  
H 0 4 N 5/232 Z

【手続補正書】  
【提出日】平成 17 年 6 月 3 日 (2005.6.3)

【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

被写体像を撮像して画像を生成する撮像手段と、  
前記撮像手段によって生成された画像を動画として表示する表示装置と、  
前記撮像手段によって生成されて前記表示装置に動画として表示され得る前記画像を一時的に格納するバッファ手段と、  
前記撮像手段によって生成された画像をユーザ操作に応じて記録する記録手段とを備えた電子カメラにおいて、  
前記バッファ手段を介して前記表示装置への動画の表示を実現する第 1 表示と、該バッファ手段を介さずに該表示装置への動画の表示を実現する第 2 表示とを、所定のタイミングで切り換える表示切換手段  
を備えたことを特徴とする電子カメラ。

【請求項 2】  
請求項 1 に記載の電子カメラにおいて、  
前記記録手段による前記画像の記録に係わるユーザ操作を、2 段階の押圧によって受け付ける操作部材と、  
前記操作部材の 1 段目が押圧されるまで自動露出調整と自動焦点調整との少なくとも一方を行う調整手段と  
を備え、  
前記表示切換手段は、  
前記操作部材の 1 段目が押圧されるまでは前記第 1 表示を行い、該リリーススイッチの 1 段目が押圧されると該第 1 表示から前記第 2 表示への切り換えを行う  
ことを特徴とする電子カメラ。

【請求項 3】  
請求項 1 に記載の電子カメラにおいて、  
自動露出調整を行う露出調整手段と、  
前記露出調整手段による前記自動露出調整を停止するためのユーザ操作を受け付ける操作部材と  
を備え、  
前記表示切換手段は、  
前記操作部材を介して前記自動露出調整を停止するためのユーザ操作が受け付けられる

までは前記第 1 表示を行い、該ユーザ操作が受け付けられると該第 1 表示から前記第 2 表示への切り換えを行う

ことを特徴とする電子カメラ。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の電子カメラにおいて、

自動焦点調整を行う焦点調整手段と、

前記焦点調整手段による前記自動焦点調整を停止するためのユーザ操作を受け付ける操作部材と

を備え、

前記表示切換手段は、

前記操作部材を介して前記自動焦点調整を停止するためのユーザ操作が受け付けられるまでは前記第 1 表示を行い、該ユーザ操作が受け付けられると該第 1 表示から前記第 2 表示への切り換えを行う

ことを特徴とする電子カメラ。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の電子カメラにおいて、

自動露出調整を行う露出調整手段と、

自動焦点調整を行う焦点調整手段と、

前記露出調整手段による前記自動露出調整と前記焦点調整手段による前記自動焦点調整とを停止するためのユーザ操作を受け付ける操作部材と

を備え、

前記表示切換手段は、

前記操作部材を介して前記自動露出調整と前記自動焦点調整とを停止するためのユーザ操作が受け付けられるまでは前記第 1 表示を行い、該ユーザ操作が受け付けられると該第 1 表示から前記第 2 表示への切り換えを行う

ことを特徴とする電子カメラ。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の電子カメラにおいて、

前記表示切換手段は、

前記第 2 表示の実行を有効にするか否かをユーザ操作に応じて決定する

ことを特徴とする電子カメラ。

【請求項 7】

被写体像を撮像して画像を生成する撮像手段と、

前記撮像手段によって生成された画像を動画として表示する表示装置と、

前記撮像手段によって生成された前記画像を一時的に格納する第 1 バッファ手段と、

前記第 1 バッファ手段から出力され、前記表示装置に動画として表示され得る前記画像を一時的に格納する第 2 バッファ手段と、

前記撮像手段によって生成された画像をユーザ操作に応じて記録する記録手段と、

を備えた電子カメラにおいて、

前記第 2 バッファ手段を介して前記表示装置への動画の表示を実現する第 1 表示と、該第 2 バッファ手段を介さずに該表示装置への動画の表示を実現する第 2 表示とを、所定のタイミングで切り換える表示切換手段

を備えたことを特徴とする電子カメラ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項 6 に記載の電子カメラは、請求項 1 に記載の電子カメラにおいて、前記表示切換

手段は、前記第 2 表示の実行を有効にするか否かをユーザ操作に応じて決定することを特徴とする。

請求項 7 に記載の電子カメラは、被写体像を撮像して画像を生成する撮像手段と、前記撮像手段によって生成された画像を動画として表示する表示装置と、前記撮像手段によって生成された前記画像を一時的に格納する第 1 バッファ手段と、前記第 1 バッファ手段から出力され、前記表示装置に動画として表示され得る前記画像を一時的に格納する第 2 バッファ手段と、前記撮像手段によって生成された画像をユーザ操作に応じて記録する記録手段と、を備えた電子カメラにおいて、前記第 2 バッファ手段を介して前記表示装置への動画の表示を実現する第 1 表示と、該第 2 バッファ手段を介さずに該表示装置への動画の表示を実現する第 2 表示とを、所定のタイミングで切り換える表示切換手段を備えたことを特徴とする。